



奈良県感染症情報

令和3年 第2週(1月11日～1月17日)
奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.21	(1.00)	➔	↗	➔	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	0.50	(0.32)	↗	↗	↗	↓
3	突発性発しん	0.26	(0.26)	➔	➔	➔	↑↑
4	RSウイルス感染症	0.15	(0.00)	➔	➔	➔	➔
4	咽頭結膜熱	0.15	(0.26)	↓	↓	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

定点把握感染症の報告数は少ない状況です。

第2週の県内の新型コロナウイルス感染症の新規報告者は245名となっており、依然高い水準が続いています。死亡者も5名確認されました。マスクなしでの会話や、飲酒を伴う懇親会等はクラスター発生のリスクがあるとされており、県内では劇場でのクラスターや、年末の親睦会(会食)でのクラスターが発生しています。日中も含めた不要不急の外出自粛やテレワーク等により、感染対策を行いましょう。

感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。石けんで手を洗い終わったら、十分に水で洗い流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。また、マスクを着用する際は鼻と口の両方を確実に覆い、ひもを耳にかけ、隙間がないように鼻まで覆うようにしましょう。マスクの着用前や取り外し後は、手洗いを行いましょう。

正しいマスクの着用



◆ 小児科外来情報 ◆

北部地区(田中小児科医院)

受診者数は少ない。保育園児のアデノウイルス感染症、水痘が見られる。溶連菌感染症、突発性発疹を診るが流行していない。インフルエンザの患児は無い。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

小児科の外来数は少なく特に感染症は少ない。インフルエンザ様疾患はまだない。感染性腸炎がわずかにあるが軽症である。他の感染症は少ない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

アデノウイルス感染症は減少傾向。インフルエンザの流行はみられない。普通感冒も多くはないが、COVID-19との鑑別が必要とされる。全体的に感染症は非常に少ない。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

他の人と十分な距離を取る!

2メートル

窓やドアを開けこまめに換気を!

屋外でも密集するような運動は避けましょう!

● 多人での会話は避ける
● 肩と肩がぶつかる
● 互い顔に当たる

飲食店でも距離を取りましょう!

● 多人での会話は避ける
● 肩と肩がぶつかる
● 互い顔に当たる

会話をするときはマスクをつけましょう!

5分間の会話は1回の歌と同じ

電車やエレベーターでは会話を慎みましょう!

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 2 週 1 月 11 日 ~ 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	5 (0.15)		5 (0.56)					
咽頭結膜熱	5 (0.15)	1 (0.11)		2 (0.29)	2 (0.33)			
A群溶連菌咽頭炎	17 (0.50)	1 (0.11)	4 (0.44)	7 (1.00)	5 (0.83)			
感染性胃腸炎	41 (1.21)	10 (1.11)	7 (0.78)	8 (1.14)	16 (2.67)			
水痘	5 (0.15)	4 (0.44)			1 (0.17)			
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.11)	3 (0.33)	2 (0.29)	2 (0.33)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	3 (0.09)		3 (0.33)					
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)			1 (0.50)	1 (0.50)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、中和3)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(吉野1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(中和1)

❖ 第2週のトピックス ❖

◆関西3府県等に緊急事態宣言が発出されたことに関する奈良県知事コメント

<http://www.pref.nara.jp/secure/228522/0113tjiccomment.pdf>

◆突発性発疹 2000~2020年 IASR Vol.41 p211-212: 2020年12月号)

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/exanthem-subitum-m/exanthem-subitum-iasrtoc/9350-490t.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																							
	女																							
RSウイルス感染症	男			1	1																	2	2	
	女				1	2																3	3	
咽頭結膜熱	男			1		1				1												4	8	
	女				1																	1	6	
A群溶連菌咽頭炎	男				2		5			3			1									11	17	
	女				1		2	1	1						1							6	11	
感染性胃腸炎	男		1	6	4	3	1	1				1	3	3	1							24	49	
	女		1	5	2	1	1					1	1	2	4							17	26	
水痘	男				1			1														2	4	
	女									1		1	1									3	5	
手足口病	男																						1	
	女																							
伝染性紅斑	男																							
	女																							
突発性発しん	男		1	2		1																4	6	
	女		2	1	1	1																5	12	
ヘルパンギーナ	男							1														1	1	
	女			1		1																2	2	
流行性耳下腺炎	男																						1	
	女																						1	
急性出血性結膜炎	男																					1	2	
	女														1							1	1	
細菌性髄膜炎	男																					1	1	
	女																							
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																						1	
	女																							
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

